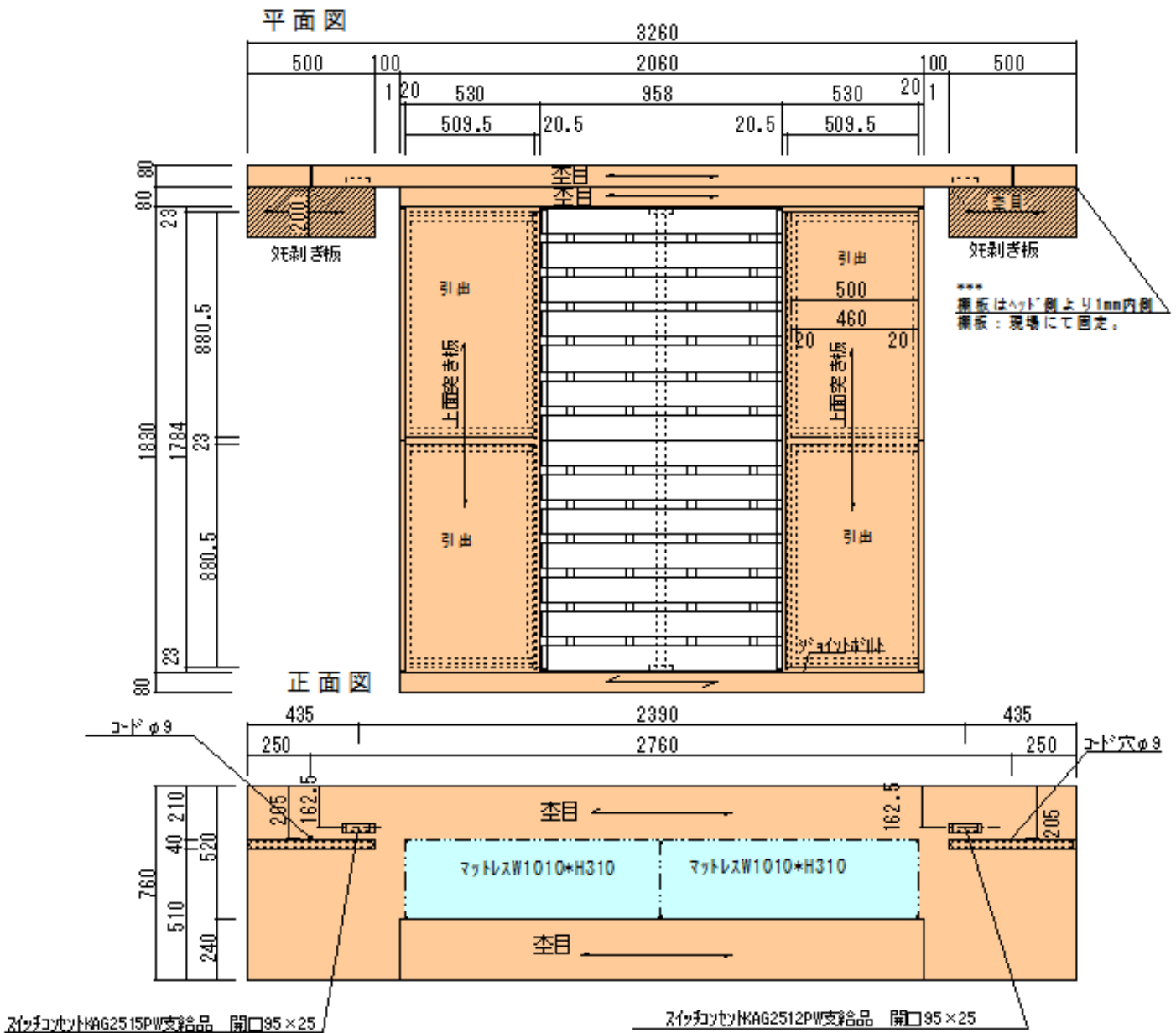


# 長尺幅のベッドの製作について

今回の依頼はヘッドボードの幅 W3260 あり中央にキングサイズより大きいシングルサイズを2台並べた構造です。

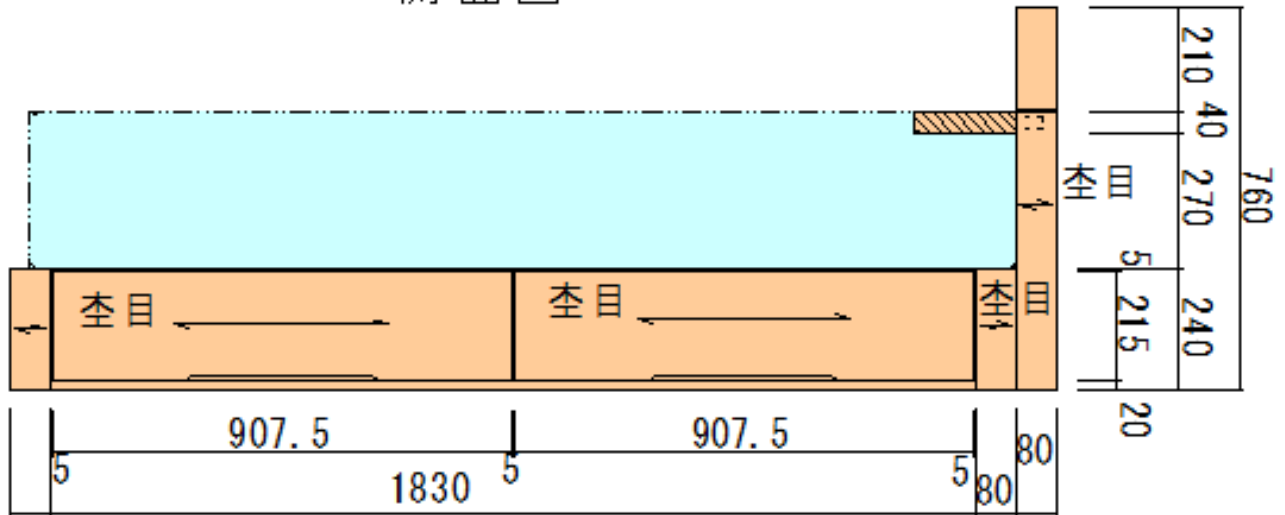
主材はタモ柾目突き板で、ヘッドボードの両サイドにタモ剥ぎ板の棚板を配置しています。ただ、ヘッドボードは1本物の製作でジョイントがありません。もちろんタモ突き板は3260の長さで仕上がっている。この1本物の2Fへのセットが内階段は使用出来ず、2F窓より引き上げることになり人手のかかる取付けとなりました。あとの部材は小さく分割出来ますので内階段にて持ち込みました。

## 確定図 ベッド

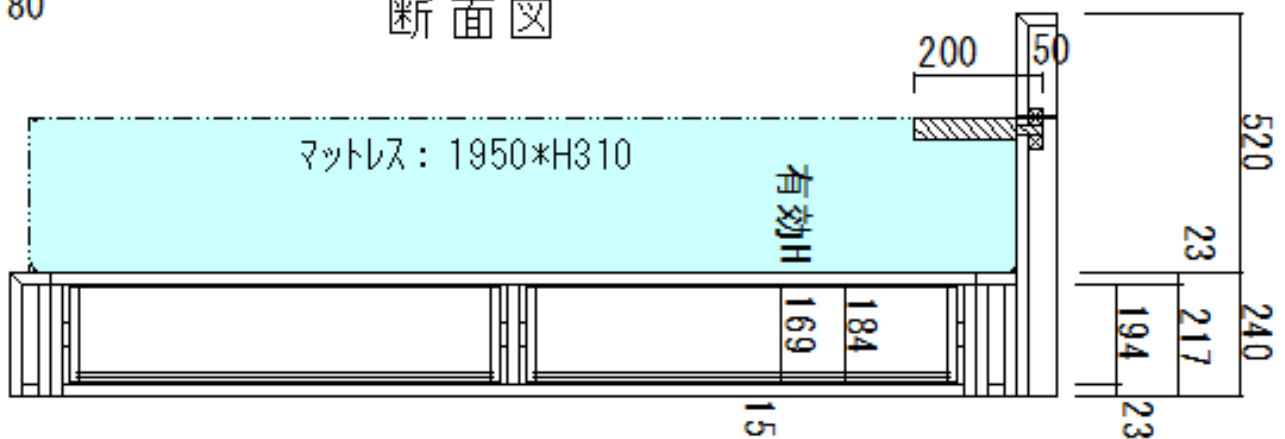


(株)マルタイ 家具部  
 平成23年9月3日

側面図



断面図



\*\*\*仕様\*\*\*

本体：珪突板柵目

内装：ホリ5414

引出ボックス：ホリ5414

引出前板：珪突板柵目

ヘッドボード、フットボード：珪突板柵目

棚板：珪剥ぎ板

スリ：桐無垢材

塗装：リホス クリア

マット：シーリー ハニージェーS



ヘッドボード W3260 で壁塗り前に壁固定します。  
Lアングルをヘッドボードに固定し、さらにLアングルをコンセント穴より下穴開け済みの RC 壁に専用ビスにて固定。  
下部はボックスで隠れる部分の RC 壁に木下地を固定し、それにヘッドボード前面よりビス固定。

このヘッドボードの固定は化粧面が広くマットレス上ではコンセント穴からの固定しか出来なく、ちょっと、大変な作業でした。



スノコ中央に受棧を取り付けて荷重をしっかりと受けています。

ここで多少のマットレスの通気を図っています。



両サイドは引出しボックスとなります。



ベッド組立完了。



ヘッドボード部の収まり状況です。



長尺幅のベッドが予定通りに収まりました。本当に大きなベッドでシーリーのマットレスも厚みがありこのマットレスの高さと棚板高さを合わせた設計です。ボリューム感のあるベッドの製作でした。

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木  
平成 23 年 10 月 17 日